



市民とともに

今年4月の市長選挙で当選し、

東海市の市長に就任した花田勝重さん。

市職員としてまちづくりに長年携わってきた花田市長が描く

東海市の今後のビジョンについてお聞きしました。

「元気」「便利」「緑」の

三拍子が揃つた魅力あるまち

私が考える東海市の一番の魅力は「元気なまちであること」です。中部圏最大の鉄鋼基地があるまちとして知られる一方、農業においても全国有数の生産量を誇る洋ランやフキ

より元気なまちにしたいから

市長に立候補

私は北海道室蘭市に生まれ、4歳の時に父の仕事の関係で東海市へ移り住みました。今でこそ住みやすいまちですが、当時は道路や下水道などの基盤整備が進んでおらず、不便な面も少なからずありました。東海市役所では、大学時代に学んだ土木の整備など東海市のまちづくりに携わってきました。これらの経験を通して多くの方々との出会いに恵まれ、鈴木前市長の退任を受け、長年見守り続けてきた東海市をより元気なまちにしたいとの思いで立候補を決意しました。

観光をさらに盛り上げ 自慢できるまちにしたい

今後は東海市の持ち味である「元気さ」を維持するのと同時に、市民の皆さんのが、「誇れるまち」「自慢できるまち」にしたいと考えています。

例え、横須賀町は絢爛豪華な山車が練り歩く祭りが有名です。歴史風情を感じさせる古い街並みも残されています。リニューアルを検討している文化センターを拠点にして、地域の皆さんがあ大切にしている歴史や文化の魅力を市内外に発信していくべきだと考えています。

今年2月には、聚楽園天仏を市の文化財に指定しました。今後は東海市の観光のシンボル的な存在として有効活用していく考えです。高台の好立地にある農業センターは、民間

新市長ってどんな人?

Q1 毎日のルーティーンは?

A 神棚と仏様に手を合わせるのが日課です。これをしないと1日が始まらない気がします。朝起きたらすぐに炊いたお米とお茶を供え、供花の水を取り替えます。



Q2 1日で一番幸せを感じる時間は?

A 昨年11月に初孫が産まれました。離れて住んでいるのですが、LINEで日々の成長ぶりを眺めるのが一番の楽しみですね。やっぱりかわいいです!

Q3 大好きなスイーツはありますか?

A フルーツを使ったもの、チョコを使ったものなど、甘いものは大好きです。強いて言えばエクレアを食べますかね。コンビニに寄った時には昔からよく買っています。

Q4 これだけは負けない!という特技は?

A 学生時代には体操をしていて、自分でも運動神経はいい方かなと思います。特に足は速いです。今でも運動会でのストレッチには自信があります!

Q5 時間を忘れて没頭できる趣味は?

A 妻と街歩きするのが趣味です。あとはドラマ鑑賞。「半沢直樹」は全部観ました。原作者である池井戸潤さんの小説はほとんど読んだと思います。

企業の力もお借りするなど、より幅広い世代が楽しめる農業体験エリアにしたいです。

企業の力もお借りするなど、より幅広い世代が楽しめる農業体験エリアにしたいです。そのほか、工場夜景のナイトクルーズなどの産業観光にも着目しながら、東海市内の点在する観光資源を面でつなぎ、新型コロナ収束後には、市内外の方に楽しんでもらうのはもちろんのこと、外国人観光客の皆さんにも楽しんでもらうような施策を講じていきたいです。

コロナが収束した後は

ぜひ東海市のまちめぐりをまずは新型コロナウイルスへの対応を迅速に行なうことが一番です。現在は各課の垣根を越え、一刻も早いワクチン接種に向けて職員一丸となって取り組んでいます。市民の皆さんを新型コロナから守り、市民生活・地域経済の回復に全力で取り組みます。今回のパンデミックへの対応

をきちんと検証し、私たちが得た知識を後世に残していきたいと思います。

また、高横須賀駅と南加木屋駅の中間地点付近に令和5年度開業予定の新駅完成に向け、周辺地域の造成工事が進んでおり、数千人単位の住人が暮らす新たな街が完成します。

さらに、太田川駅周辺がキレイに整備されていて、イベントも活発に行われているところが好きです。

魅力ある都市だと思います。

盛んな地域として知られています。

農業や工業、商業のバランスが取れ、市民活動も活発であるなど、まちも、人も、元気で活気があるのが東海市です。利便性の高さも大きな特色です。交通環境や公共施設の充実ぶりに加え、商店や病院なども多く、暮

があり、ミカンやタマネギの生産

が豊かな地域として知られています。

農業や工業、商業のバランスが取れ、市民活動も活発であるなど、まちも、人も、元気で活気があるのが東海市です。利便性の高さも大きな特色です。交通環境や公共施設の充実ぶりに加え、商店や病院なども多く、暮



上)自然豊かな大池公園 右)東海市のシンボル、聚楽園大仏 左)農業センターのトマトの養液栽培

花田勝重 東海市長

昭和33年(1958年)7月14日生まれ。愛知工業大学工学部土木工学科卒。昭和56年4月に東海市役所へ入庁。太田川駅周辺地域の開発に携わり、都市建設部中心街整備事務所長、都市建設部長、副市長などを経て、令和3年4月に東海市長に当選。好きな言葉は「ワン フォー オール オール フォー ワン」。

東海市民の声をpick up!

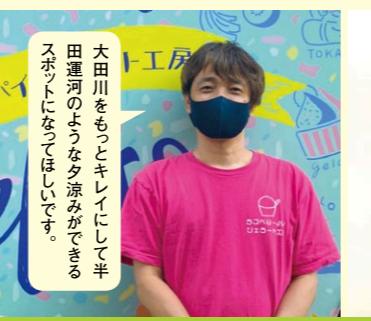
東海市民 VOICE

東海市在住・在勤の人たちに、市の魅力や自慢、今後の期待などを聞きました。「わたしのまちはこんなまちです!」新市長就任でますます活気づく東海市です。

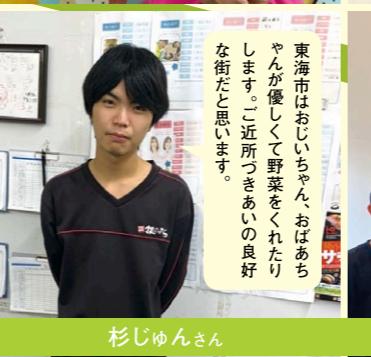


北知多フリモ 近隣エリア 市民・町民VOICE

北知多フリモエリアの大府市・東浦町在住、在勤の人たちに、東海市のイメージやおすすめスポットなどを聞きました!ご近所から見た東海市を紹介します



大池公園によく行きます。動物と触れ合うこともでき、子ども達にいい刺激になります。



中学2年で沖縄に行けるのは他のエリアと違う経験ができる良い思い出だと思います!